

2023年6月21日付 「茨城新聞」掲載

# 理系人材育成に力

## 常総学院高 東京電機と連携協定



協定を締結した塩谷智彦社長（左）と壁谷恵校長＝土浦市中村西根

理系人材の育成や新規事業の研究開発に協力して取り組むため、常総学院高（土浦市、壁谷恵校長）と非常用発電機メーカーの東京電機（つくば市、塩谷智彦社長）は7日、連携協定を結んだ。

常総学院高は実験用の教室や設備を用意するほか、東京電機の新規事業化に向

けた研究開発に対し、専門知識を持つ生物や化学の教員らが協力する。東京電機からは専門的な授業や技術指導、同社の施設見学の機会などを提供し、理系人材の育成に貢献する。

同社は現在、カーボンニュートラルやキノコ栽培といった分野の事業化に取り組んでいる。学校と企業が

共同で行う実験にも生徒が参加することで、実践的な学びを得る機会を増やすという。

同校で締結式が開かれ、壁谷校長は「変化が激しい社会に対応できる能力育成に力を入れている。伝統と実績のある企業と協定を締

結できたのは望外の喜び」、塩谷社長は「2020年に創業100年を迎え、次の100年に向けて新たな事業を創出したい。高校との協定は初めてで非常に期待しており、楽しみでもある」と語った。

（緑川啓太）